

教育目標：なかまとともに、進んで学び、たくましく、思いやりのある子どもの育成

細野小学校
学校通信

桜の学び舎 細野小

令和元年度
第2号(5/29発行)

心を一つに 嵐を起こした 春の大運動会！

5月26日(日)は、好天にも恵まれ、細野小学校春季大運動会が開催されました。

気温が30度にもなる暑さでしたが、赤団の 宮原 龍星 団長、白団の 鶴田 舞 団長を中心として、チームワークよく競技ができました。

白団が優勝、赤団が応援賞という結果でしたが、両団ともに素晴らしい頑張りでした。各学年の団技や表現等を中心に当日の様子を紹介します。

各学年の団技の様子をご紹介します。

- 1年生「ダンシング・玉入れ」：競技途中のダンスが、とてもかわいらしかったです。
- 2年生「大玉ころりん」：協力して自分の体よりも大きな玉を上手にころがしました。
- 3年生「きばいやんせ」：様々なゲームを協力してクリアしトラックを駆け回りました。
- 4年生「竹取物語」：作戦タイムもあり、協力して竹を陣地に引き込んでいました。
- 5年生「絆結んでゴールヘダッシュ」：難しい六人七脚のチームワークも最高でした。
- 6年生「細野小トライアスロン」：難易度の高い競技を協力してクリアしました。「親子でエンジョイ」では、二人三脚とおんぶで親子のスキンシップを図ることができました。

4年生の竹取物語



5年生の六人七脚



各学年部の表現の様子をご紹介します。

今年度は、運動会が春の開催で練習時間等も限られているため、各学年部での表現の発表となりました。観客の皆様からは、どの表現もよく練習されていて、人数も多いので大変迫力があつたとお褒めの言葉をいただきました。

- 低学年：「日本のひなた」は、みやざき犬の「ひなたダンス」をかわいく踊りました。手につけた鈴の音の爽やかな響きや子どもたちの楽しそうな表情が印象的でした。



■ 中学年：「Funky jaga jaga いもがらぼくと」は、宮崎県の民謡である「いもがらぼくと」をリズムカルにアレンジしたもので、細野まちづくり協議会等から借用した法被を身にまとい、鳴子の響きやリズムもかっこよかったです。



■ 高学年：「細のっ子ソーラン節～令和元年春～」は、難易度も高く、難しい振り付けにも苦勞しながら取り組んできました。本番の演技は、圧巻で感動の舞台となりました。



閉会式では、児童を代表して6年の 大學 梅乃 さんが、「今日の運動会では練習の成果が発揮できました。今後の学校生活に生かしていきます。」という力強い決意と、最後に保護者・地域・先生方への感謝の気持ちを述べてくれました。

このように、全校児童が徒走やリレー、団技、表現などの競技に精一杯参加し、大きな声で応援を行う姿が見られました。子どもたち一人一人に全力で取り組む力が身に付いてきたのではないかと感じたところです。

最後になりますが、運動会にご来場いただきました保護者や地域の皆様、児童の頑張りに温かなご声援をいただきまして、誠にありがとうございました。今後も、本校の教育活動にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。